

寒川町事業仕分け 実施結果と町の方針

事業名	少人数学級実施事業			主管課	学校教育課
仕分け結果	不要	民間	国・県・広域	町(要改善)	町(現行どおり)
	0	0	0	4	0
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県下で統一をとって一律に対応すべき。少人数の適正人数を把握し効果を検証すべき。 ・ 町としての教育ビジョンを示し、その中で 30 人学級がどう位置づけられているのか説明する必要がある。 ・ 目的が定性的なので、もっと具体的な目標設定すべき。総論的な効果しかないのならば、不要。 ・ 小学6年までの成果を検証し、積み重ねできるプランが必要。様々なケース、データがある中で、県下統一の施策・予算・一律のサービスであるべき。 ・ 一学年の半年間程度は、生活指導の補助員等で対応できる。 				
今後の方針	町(要改善)				
理由	<p>少人数学級の学習面や生活面の効果及び課題・意見等(保護者、教師の両方)を示すデータを集積し、これを検証することにより、少人数学級の適正人数や、必要とする学年などの判断ができる。常に、現状を分析することにより、方向性を考えていく。</p> <p>また、こういった分析を行った上で、本事業を今後策定する寒川町教育振興基本計画に位置づけることが必要である。</p> <p>さらに、教科によってチームティーチングや、少人数のグループに分けた指導を含めて、より効果的な指導方法を研究していく。</p>				